

---

# 社会評論社 出版図書目録

2017.11.25

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-3-10 お茶の水ビル  
tel.03-3814-3861/fax.03-3818-2808  
e-mail: book@shahyo.com <http://www.shahyo.com>

---

## マルクスと商品語

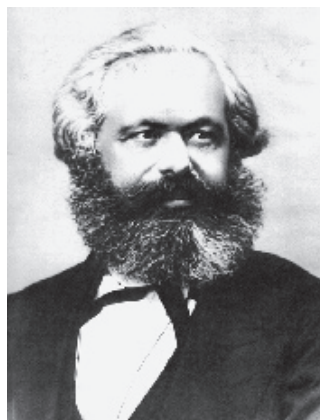
●井上康・崎山政毅

資本論初版刊行 150 年記念出版

諸個人—諸言語は地域や国家、また文化や社会によって規定され束縛されている。それに対して、商品—商品語は、諸個人—諸言語よりもはるかに「自由」に全世界を徘徊している。つまり商品は、地域的・国家的・社会的・文化的諸障壁を打ち壊す「重砲」（『共産党宣言』）であり、商品語はその見事な響きなのである。原文テキストの緻密な読みから、『資本論』の難問を解く重厚な考察。

A 5 判★ 6500 円+税 / ISBN978-4-7845-1846-3

帳合番線



---

## 権利の哲学入門

●田上孝一編著

A 5判★2500円+税/ISBN978-4-7845-1558-5

本書は文字通りの入門書とはいささか毛色が異なる。文字通りの入門書ならば、定説的な解釈を教科書風に無難にまとめるのが通常の作法だろう。しかし、本書には通説とは大いに異なる諸説も含まれている。

---

## 経済学史への招待

●柳沢哲哉

A 5判★2300円+税/ISBN978-4-7845-1843-2

経済学はそれぞれの時代の経済や社会の問題に答えることで発展してきた。経済学史を学ぶ場合には、時代背景とその時代の学説との関係を理解することが不可欠である。学説とその時代背景を学び、古典への関心を喚起する。

---

## 貧困と格差

ピケティとマルクスの対話

●奥山忠信

A 5判★1800円+税/ISBN978-4-7845-1839-5

1960年代から70年代にかけて培われた幻想——資本主義における完全雇用と福祉社会の実現——は打ち砕かれた。ここに階級社会としてののとしてのマルクスの資本主義観とピケティの警告する格差社会とがむすびつく。

---

## 内田義彦—日本のスミスを求めて

●野沢敏治

A 5判★2600円+税/ISBN978-4-7845-1837-1

1953年11月、内田は『経済学の生誕』を世に出す。それはアダム・スミス研究の専門書であったが、それに留まらず経済学史研究の全体に大きな衝撃を与えた。この先学の息吹きに触れてみよう。

---

## マルクス疎外論の射程

●長島功

四六判★2700円+税/ISBN978-4-7845-1551-6

初期マルクスの「人間の本質」の疎外論は、継承すべきマルクスの遺産として復権させ、新しいマルクス主義の人間論・人格論の形成に活用すべきであろう。

---

## 生産的労働概念の再検討

●安田均

A 5判★2800円+税/ISBN978-4-7845-1835-7

従来の直接的生産労働とは異なるさまざまな労働、能力主義的労働やケア労働等が話題になっている。現代社会において複雑に多様化している労働の理論的位置づけを試みる。

---

## 経済学の座標軸

馬渡尚憲先生追悼論文集

●仙台経済学研究会編

A 5判★3300円+税/ISBN978-4-7845-1834-0

経済理論、経済学史、歴史・現状分析の3領域における研究課題の論究をとおして、現代における経済学の座標軸をさぐる研究論集。

---

## 『資本論』のシンメトリー

●内田弘

A 5判★4500円+税/ISBN978-4-7845-1498-4

わたしたちはものごとを天動説のような感覚で見えていないだろうか。資本主義もそれを見る観点を、シンメトリーを成すように旋回すると、真の姿を現わす。これこそ、マルクスが『資本論』で明らかにしたことである。

---

## 「他者」の倫理学

レヴィナス、親鸞、そして宇野弘蔵を読む

●青木孝平

四六判★2600円+税/ISBN978-4-7845-1838-8

他者の現前によって自己の主体性が疑問に付されること、私はこれを倫理と呼ぶ！レヴィナス、親鸞、そして宇野弘蔵をめぐる、「未知の思考」が忽然と立ち現れてくる。

---

## フェティシズム—通奏低音

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第1巻

●奥山忠信

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1524-0

〔フェティシズム〕とは、神と人間との間の〈創造・被創造〉および両者の地位をめぐる転倒現象をさしている。先史の精神（母権・神話・儀礼など）から現代思想（ロボティズム・近代の超克・アソシアシオンほか）まで。

---

## 歴史知と多様化史観—関係論的

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第2巻

●石塚正英

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1525-7

社会思想史の新たな地平とリコンストラクションを切り拓く。第2巻は、循環史観と進歩史観を相互的に連動する「歴史知的視座」を踏まえた論考を収録。

---

## 身体知と感性知—アンサンブル

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第3巻

●石塚正英

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1526-4

道具を有する存在から他我を有する存在への人間存在の転換。生産物を道具と見なしている主客二元的次元から、それらを〈もう一人の対なる自己（アルターエゴ）〉と見なす間主観的あるいは共同主観的知平の再構築。

---

## 母権・神話・儀礼—ドローメノン

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第4巻

●石塚正英

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1527-1

儀礼とは、人間が人間的存在になるための必須条件なのである。自然的存在を神的存在にすることにより、人間（モノないし動物）は人間（神的存在を作り出す存在）となった。神話は神を殺す。

---

## アソシアシオンの世界多様化

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第5巻

●石塚正英

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1528-8

20世紀が「一民族一国家」という垂直的統合化だったのにたいして、脱近代の21世紀は「書個人連合体」という水平的連合化に進む。社会的な意味での生活圏権や自然権へと質的な転換を遂げていくべきものなのである。

---

## 近代の超克—あるいは近代の横超

石塚正英著作選【社会思想史の窓】第6巻

●石塚正英

四六判★2600円＋税／ISBN978-4-7845-1529-5

人類史は時間環境軸における過去と現在の相互往還の過程、および、空間環境軸における我と汝の相互往還の過程にある。近代文化＝欧米文化は非近代文化＝非欧米文化との連合から生まれたハイブリッドである。

---

## 革命職人ヴァイトリング

コミュニオンからアソシエーションへ

●石塚正英

A5判★5600円＋税／ISBN978-4-7845-1842-5

19世紀ドイツの革命職人ヴァイトリングの思想的展開と運動の軌跡。労働者運動のゲマインシャフト＝コミュニオンからアソシアシオン＝アソシエーションへの時代思潮的転回を詳細に検証する。

---

## スターリンと新疆 1931-1949年

●寺山恭輔

A5判★5200円＋税／ISBN978-4-7845-1352-9

民族問題が噴出し、エネルギー供給源として中国の政治経済上の「要地」となっている新疆ウイグル自治区。そこにはかつて、ソ連の強い影響力がおよんでいた。ロシア側の史料に依拠し、ソ連の対新疆政策を明らかにする。

---

## 〈時間〉の痕跡（上・下）

ブルーノ・ラウラー『失われた時を求めて』

●青木幸美

上巻・A5判★4500円＋税／ISBN978-4-7845-1914-9

下巻・A5判★4700円＋税／ISBN978-4-7845-1915-6

作中の〈時間〉の痕跡をたどりながら、具体的に時間形成と意味形成を分析してクロノロジーを作成する。なぜこの作品が文学のみならず、歴史的、社会的にも19世紀と20世紀、近代と現代とを架橋するものとなっているのか。

---

## 写真紀行 雲のうへの千枚ダム

中国雲南・大棚田地帯

●西谷大

四六判★2400円+税／ISBN978-4-7845-1734-6

人と自然との関係を調べる生態人類学的な調査。現地に出かけ自分の目でみて人と出会い、本やテレビやインターネットなどの情報による自分の常識が壊れていくおもしろさはやめられない。

---

## 復興キュレーション

語りのオーナーシップで作り伝えるくじらまち、

●加藤幸治

四六判★2300円+税／ISBN978-4-7845-1734-3

大震災後、コミュニティの「絆」や「記憶」の継承が盛んに論じられてきた。しかし、人生経験の多様さをもった牡鹿半島というフィールドにあって、着目すべきはひとり一人の人生の営みや、生活の実感に対する真摯なまなざしだ。

---

## 民俗の記憶

俳諧・俳句からみる近江

●篠原徹

四六判★1800円+税／ISBN978-4-7845-1736-7

芭蕉と、繋がる。蕪村に、応える。五七五のスペックに、失われた風景が刻まれる。日本人を応答させてやまない俳諧・俳句から〈京の都〉の立役者〈近江〉に迫り、〈都と鄙〉の魅力を引き出す文化論。

---

## 頸城野 近代の思想家往還

●村山和夫著 / 石塚正英編

四六判★2500円+税／ISBN978-4-7845-1560-8

新潟の高田平野を囲む山間・くびき野に刻まれる幕末明治の日本人物伝。

---

## 「人文学」という思考法

〈思考〉を深く読み込むために

●真野俊和

四六判★2200円+税／ISBN978-4-7845-1543-1

人文学という「思考法」なるものが果たして存在するのか、存在するとしたならば、それはどんな思考法として特徴づけられるのか。民俗学研究のアプローチから人文学の醍醐味をさぐる。

---

## 筑波常治と食物哲学

●田中英男編著

四六判★2200円+税／ISBN978-4-7845-1562-2

『日本人の思想—農本主義の時代』を上梓して、社会的反響を呼び起こした筑波常治。以後、『米食・肉食の文明』『自然と文明の対決』『生命科学史』など多数の著作をとおして、精力的に現代文明批判を展開した。講演と対話録。

---

## いま、なぜ食の思想か

豊食・飽食・崩食の時代

●河上睦子

四六判★2300円+税／ISBN978-4-7845-1536-3

食べられないような大量の食べ「モノ」を前にして、わたしたちは「食べること」がどういことなのか、分からなくなってきた。食思想の歴史をふりかえり、人間にとっての基本である食の問題を哲学する。

---

## 柳宗悦・河井寛次郎・濱田庄司の民芸なぐらし

●丸山茂樹

四六判★1800円+税／ISBN978-4-7845-1726-8

軍靴の足音が高くこだまははじめた昭和の初期。兵器を撫で回している男どもがいる一方で、静かにモノをながめ、家族を愛し、人にも自分にも苦しみを与えない生活を善しとして生きた一群の男たち。

---

## 天皇アート論

その美、“天”に通ず

●アライ＝ヒロユキ

A 5判★2800円+税／ISBN978-4-7845-1912-5

戦後日本の美術家たちによる、天皇をモチーフにした表現の数々。日本社会における、一木一草に宿るという天皇制。その中において、制度を凝視し、議論を喚起する「天皇アート」の作品たちを論評する。

---

## 調査・朝鮮人強制労働① 炭鉱編

●竹内康人

A5判★2800円+税／ISBN978-4-7845-1201-0

朝鮮人強制労働の実態調査。石狩炭田、北炭万字炭鉱、筑豊の炭鉱史跡と追悼碑、麻生鉱業、三井鉱山三池炭鉱、三菱鉱業高島炭鉱、三菱鉱業崎戸炭鉱、常磐炭鉱、宇部と佐賀の炭鉱についての調査と分析。

---

## 調査・朝鮮人強制労働② 財閥・鉱山編

●竹内康人

A5判★2800円+税／ISBN978-4-7845-1202-7

三井鉱山神岡鉱山、三菱鉱業細倉鉱山、三菱鉱業生野鉱山、日本鉱業日立鉱山、古河鉱業足尾鉱山、藤田組花岡鉱山、石原産業紀州鉱山、天竜銅鉱山、伊豆金鉱山、西伊豆明礬石鉱山などについての調査と分析。

---

## 調査・朝鮮人強制労働③ 発電工事・軍事基地編

●竹内康人

A5判★2800円+税／ISBN978-4-7845-1203-4

天竜川・平岡発電工事、大井川発電工事、日軽金・富士川発電工事、雨竜発電工事、軍飛行場建設、伊豆の特攻基地建設、南太平洋への連行、静岡の朝鮮人軍人軍属などについての調査と分析。

---

## 調査・朝鮮人強制労働④ 軍需工場・港湾編

●竹内康人

A5判★2800円+税／ISBN978-4-7845-1204-1

三菱重工業長崎造船所、東京の軍需工場と空襲、阪神の軍需工場、東京麻糸沼津・朝鮮女子勤労挺身隊、清水の軍需工場、掛川・中島飛行機原谷地下工場、港湾などについての調査と分析。

---

## 日本陸軍のアジア空襲

爆撃・毒ガス・ベスト

●竹内康人

A5判★2500円+税／ISBN978-4-7845-1556-1

アジア・太平洋戦争の期間を通じて、中国、マレー、シンガポール、フィリピン、ビルマ、インドネシアに派遣され、無差別戦略爆撃を繰り返し、また航空部隊による毒ガスや細菌兵器の散布をおこなった日本陸軍航空部隊の研究。

---

## 南京 引き裂かれた記憶

元兵士と被害者の証言

●松岡環

A5判★2000円+税／ISBN978-4-7845-1555-4

加害者と被害者が、同じ時、同じ場所で、同じような南京大虐殺の体験を語る。お互いが全く知らないながらも同じ体験をしていた。加害と被害の両者の証言を突き合わせることで、南京大虐殺の歴史事実が鮮やかに浮かび上がる。

---

## 「北支」占領 その実相の断片

日中戦争従軍将兵の遺品と人生から

●田宮昌子著 / 加藤修弘(解題)

A5判★3200円+税／ISBN978-4-7845-1539-4

本書に現れるのは凄惨な戦闘場面ではなく、一見「平穏な日常」とさえ見える「占領」の様相である。本書では彼らが遺した写真を、戦地とされた現地の視点から見つめ返す。

---

## 方鏡山浄圓寺所蔵 藤井静宣写真集

近代日中仏教提携の実像

●長谷川怜・広中一成編著 / 三好章監修

A5判★2000円+税／ISBN978-4-7845-1559-2

藤井が浄圓寺に遺した写真は、藤井が育て上げ、戦争から守り抜いた日本仏教と中国仏教との関係を証拠づける貴重な史料群である。【愛知大学東亜同文書院大学記念センターシリーズ】

---

## 烏居観音所蔵 水野梅暁写真集

仏教を通じた日中提携の模索

●広中一成・長谷川怜・松下佐知子編著

A5判★2300円+税／ISBN978-4-7845-1548-6

上海の東亜同文書院に学んだ梅暁は、辛亥革命支援、日中仏教界提携を目指した東亜仏教大会の開催、さらに満洲国の文化事業への参画など様々な活動を行った。【愛知大学東亜同文書院大学記念センターシリーズ】

---

## アジア的生産様式論争史

日本・中国・西欧における展開

●福本勝清

A 5判★ 3400 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1832-6

ウィットフォーゲルらの「アジア的生産様式」論は、ソ連における共産党独裁の説明理論ともなりえることから、1930年代のソ連ではそれはタブーとされていた。60年代以降、政治的な禁區からの解放が議論の活性化をもたらす。

---

## マルクス主義と水の理論

アジア的生産様式論の新しき視座

●福本勝清

A 5判★ 3400 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1833-3

西欧とは異なったアジア的社会論を折りにふれて論じたマルクス。アジアにおける水利社会と農民との関係、共同体と土地所有の関係、共同労働と賦役労働などの構造に着目したマクロヒストリー。

---

## 周縁のマルクス

ナショナリズム、エスニシティおよび非西洋社会について

●ケヴィン・B・アンダーソン

A 5判★ 4200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1495-3

西洋中心主義的な近代主義者マルクスではなく、非西洋社会の共同体を高く評価した、近代の批判者としてのマルクス。混迷する現代世界の民族・植民地問題解明への理論的視座。平子友長監訳

---

## K・A・ウィットフォーゲルの東洋的社会論

●石井知章

四六判★ 2800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-0879-2

帝国主義支配の「正当化」論、あるいはオリエンタリズムとして今なお厳しい批判のまなざしにさらされているウィットフォーゲルのテキストに内在しつつ、その思想的・現在的な意義を再審する。

---

## 中国革命論のパラダイム転換

K・A・ウィットフォーゲルの「アジア的復古」をめぐる

●石井知章

四六判★ 2800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1814-2

「労農同盟論」から「アジア的復古」を導いた「農民革命」へ。中国革命のパラダイム転換は、二つの巨大な「後進社会主義」党＝国家という独裁的政治権力を背景にして「恣意的に」行われた。中国革命史における「大転換」の意味。

---

## 一九三〇年代のアジア社会論

「東亞協同体」論を中心とする言説空間の諸相

●石井知章・小林英夫・米谷匡史編著

A 5判★ 2800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-0590-6

1930年代のアジア社会論。それは帝国の総力戦が近代の知に衝撃を与え、戦時変革を試みる「集団的知性」がトランスナショナルな思想的、社会政策的な運動を展開した一大エポックであった。10人の研究者による論集。

---

## 米中和解と中越関係

中国の対ベトナム政策を中心に

●張剣波

A 5判★ 3400 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1356-7

「兄弟関係」とも言われた中華人民共和国とベトナム民主共和国。ベトナム戦争終結直後にベトナムのカンボジア侵攻と占領、そして中越戦争が勃発する。米ソ中越の四国間のバランスのせめぎ合いを豊富な資料に基づいて解明する。

---

## チベット●謀略と冒険の史劇

アメリカと中国の狭間で

●倉知敏

四六判★ 2300 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1359-8

民族独立抗争の主役となった志士、東西冷戦の国際情勢のなかで活躍した諜報員、民族支援に挺身した宣教師、人権擁護に燃えるジャーナリストなどの足跡をたどり、チベット民族抗争に命を賭けた人びとの冒険の物語を読み解く。

---

## 現代モンゴル読本

増補改訂版

●佐々木健哉

A 5判★ 3200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1361-1

モンゴル近現代史と同時代の知られてない諸相、流布されたモンゴルについての間違った通念や俗説を覆す。モンゴル国とまともに向き合い、モンゴル人と真摯に付き合うつもり日本人には必読の書である。最新情報を追加。



---

## 共生と共歓の世界を創る

グローバルな社会的連帯経済をめざして

●丸山茂樹

A 5 判★ 2200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1561-5

戦争と殺戮、貧困と格差の絶望の状況のなかで、それに抗する社会を創る試みは全世界ですでに始まっている。新しい文化・芸術、暮らし方、生き方の創造を担い、地域を、国を、世界をネットワーク化するソーシャル・デザイナーたち。

---

## 権力者たちの罣

共謀罪・自衛隊・安倍政権

●縷縷厚

四六判★ 2300 円 + 税 / ISBN978-4-7845-2404-4

「反テロ、安全、平和」などという名称を関した法律に対しては警戒しなければならない。こうした誰も反対できないネーミングこそ、権力者たちの罣だ。

---

## 「創共協定」とは何だったのか

社会主義と宗教との共振

●村岡到

四六判★ 1700 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1847-0

池田大が主導して 1974 年に結ばれた「創共協定」とは何だったのか。その歴史的意義と顛末の解明を基軸に、現代における〈社会主義と宗教との共振〉について多面的に考察する。

---

## 五〇年目の日韓つながり直し

日韓請求権協定から考える

●吉澤文寿編著

A 5 判★ 2400 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1557-8

日本軍「慰安婦」被害者、元徴用工ら植民地支配の被害者が起こした戦後補償訴訟等において、1965 年の日韓請求権協定が障壁となってきた。締結 50 年にあたり、多面的に再検証する。

---

## 拉致問題を超えて 平和的解決への提言

●江口昌樹

四六判★ 2300 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1206-5

戦争の危機をはらむ朝鮮半島の平和構築はいかにして可能か。旧ユーゴスラビア内戦における、戦争と女性への暴力に抗するフェミニストの運動に学びながら、国際人権法・紛争解決プログラムの視座からリアルに論ずる。

---

## えん罪・欧州拉致

よど号グループの拉致報道と国賠訴訟

●刊行委員会編 / 前田裕司監修

A 5 判★ 2500 円 + 税 / ISBN978-4-7845-2403-7

1970 年、赤軍派による日航機よど号ハイジャック。9 名が朝鮮に亡命した。半世紀近い歳月が流れた現在、よど号関係者が関わったとされるヨーロッパ拉致の問題を事実在即して掘り下げ、その真相を究明する。

---

## ビキニ・やいづ・フクシマ

地域社会からの反核平和運動

●加藤一夫

A 5 判★ 2400 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1360-4

焼津市を中心に展開される「地域から平和をつくる」運動の記録をとおして、ビキニ事件が戦後日本に何をもたらしたかを多面的に検証する。地域の生活圏を舞台にした社会運動は、反核平和運動に新たな視座を提示している。

---

## 第 3 世代の サービスイノベーション

●同研究会 / 小坂満隆編

A 5 判★ 2800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1844-9

新しい技術が、新たな分野で、第 1 世代、第 2 世代とは違った形の新しいサービスイノベーションを起こすと考えられている。第 3 世代のサービスイノベーションをどうデザインするのか。

---

## 官僚の世界史

腐敗の構造

●塩原俊彦

A 5 判★ 2800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1554-7

リカードは、税収に基づく階級が存在を暗に示唆していたのだが、マルクスは国家を捨象しただけでなく、軍・官僚という「階級」を捨象した。本書の試みはマルクスが捨象した官僚について真正面から考察することを意味している。

---

## 東京都における児童相談所 一時保護所の歴史

●藤田恭介

A 5 判★ 2200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1737-4

緊急時の子どもを保護する一時保護所。児童相談所の中でも、なかなか陽の当たらない一時保護所の歴史意を明らかにし、その課題を探る。

---

## 不登校とは何であったか？

心因性登校拒否、その社会病理化の論理

●藤井良彦

A 5 判★ 2600 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1735-0

「不登校」現象とはあたかも心因性登校拒否が脱病理化されたかの如く錯覚することで現出する仮象に他ならず、「不登校」問題とはそうした仮象を現象と錯覚することにより生じる疑似問題である。

---

## 自閉症とこどもの心の研究

●黒川新二

四六判★ 1800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1728-2

21 世紀の精神医学は、心の現象の研究をただ整理することですませて、背景にある心の過程の研究を避けている。人間の心の理解は停滞し、あるいは、後退しつつある。心の研究が再び前進するのは、いつなのだろうか。

---

## 私たちの津久井やまゆり園事件

障害者とともに〈共生社会〉の明日へ

●堀利和編著

四六判★ 1800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-2406-8

2016 年 7 月 26 日早朝、相模原市の障害者施設で同所の元職員によって 46 人が殺傷された「津久井やまゆり園事件」が起こった。この衝撃的事件は私たち一人ひとりに何を突きつけたのか。それぞれの生きる場からの多様な発言。

---

## 酒のやめ方講座

●中本新一

四六判★ 1700 円 + 税 / ISBN978-4-7845-2407-5

日本における酒害問題の研究で博士号を取得した著者が、自らの体験をふまえて、アルコール依存症者のために断酒文化の蓄積と酒を飲まない生き方を語る。

---

## 記憶の残照のなかで

ある在日コリア女性の歩み

●呉文子

四六判★ 1800 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1207-2

在日コリア女性として 80 年。出会いと別れを惜しみなく綴るうちに、自分史の核心に近づいた。日本社会の中で「在日」として分断時代を生きざるをえなかった“負の現代史”を伝える方法なのだ。

---

## ファーザー・アンド・チャイルド・リユニオン

共同親権と司法の男性差別

●ワレン・ファレル / 久米泰介訳

A5 判★ 3200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-2405-1

離婚後、多くの父親が子どもから引き離されている。養育者としては、男性にとって不利な制度が厳然として残っている。父親が、お金の稼ぎ手としてだけではなく子育てをする人として、母親と協力して行なう「共同親権」へ。

---

## 啄木の遺志を継いだ土岐哀果

幻の文芸誌『樹木と果実』から初の『啄木全集』まで

●長浜功

四六判★ 1700 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1918-7

哀果が啄木と出会い、新しい文芸誌『樹木と果実』を出そうと意気投合し、いくつかの難問に遭遇し、啄木は失意の内に亡くなったあと、その意志をついで文芸誌『生活と芸術』を刊行するまでの物語。

---

## 革命伝説・宮本研の劇世界

●日本近代演劇史研究会編

四六判★ 3200 円 + 税 / ISBN978-4-7845-1139-6

不発に終わった日本の〈革命〉というボールを舞台にあげてゴールを探し求めて歩いていった劇作家の軌跡を照らす。